

【 2014 年の景気見通し 】

—— 政策ミスと海外事情ゆえに要警戒へ ——

一般社団法人 日本経済協会理事長

早稲田大学教授・経済学博士 田 村 正 勝

目次

(一) 企業収益と景況との落差・・・思惑と相場に揺れる景気

- (1) 企業利益の上昇と株価の乱高下はいつまでか
- (2) 企業設備に曙光、好調な住宅建設
- (3) 深刻な雇用問題・・・倒産の減少が続くのか

(二) デフレ脱却の兆しか?・・・生活にしわ寄せ

- (1) 賃金低下で消費およびGDPの伸び鈍化
- (2) 輸入物価の上昇によるデフレ抑制と生活の重圧
- (3) 国民の豊かさに繋がらないGDP成長

(三) アベノミクスの結末・・・カンフル効果に余りある代償!

- (1) 物価上昇および企業収益の逆転と財政の崖へ
- (2) 貿易赤字拡大・経常収支縮小・・・財政悪化に繋がるか
- (3) 国債価格の下落・金利上昇で景気逆転か

(四) 生活および地域主導によるデフレ脱却の道

- (1) オランダ型時短・ワークシェアリングと余暇生活
- (2) 無理な設備投資は将来に禍根・・・減価償却策に踊ること勿れ!
- (3) 景気と財政にマイナスの消費増税・・・抜本的財政改革の道

(五) 世界経済に揺れる日本の景況

- (1) 米の景気と3つのシナリオ・・・日本の景気と株価の行方
- (2) 中国の「影の銀行(シャドバンキング)」と景気の方
- (3) 東アジア国際分業と日本企業
- (4) 上向きはじめたユーロ経済と日本の景況